

林業の成長産業化・森林吸収源対策の推進

お問合せ先: 林野庁林政課 三上、佐藤
内線(6015) 直通03-6744-1777

地球温暖化防止に向けた森林整備と多面的機能発揮のための対策

- ▶ 間伐や路網整備、主伐後の再造林等を推進
【森林整備事業1, 203億円】
(28補正: 310億円)
- ▶ 荒廃山地の復旧・予防対策、津波に強い海岸防災林の保全等を推進
【治山事業597億円】
(28補正: 100億)
- ▶ 地域の活動組織による森林の保全管理等の取組を市町村等の協力を得て支援
【森林・山村多面的機能発揮対策 17億円】
- ▶ 国有林を観光資源として活用するため、修景伐採、木道整備等を実施
【森林景観を活かした観光資源の創出事業1億円】
- ▶ シカの広域かつ緊急的な捕獲、防除等を実施
【シカによる森林被害緊急対策事業 2億円】
(28補正: 1億円)

林業を支える担い手の確保・育成

- ▶ 「緑の雇用」事業等による人材の育成を支援
【森林・林業人材育成対策 60億円】



新たな木材需要の創出

- ▶ 「日本再興戦略2016」を踏まえ、中高層建築等に活用できるCLTの利用促進
- ▶ 木質バイオマスの利用拡大
- ▶ クリーンウッド法の施行も踏まえた違法伐採対策の推進
【新たな木材需要創出総合プロジェクト12億円】
(28補正【CLT利用促進総合対策】: 10億円)



CLTを活用した先駆的建築の支援



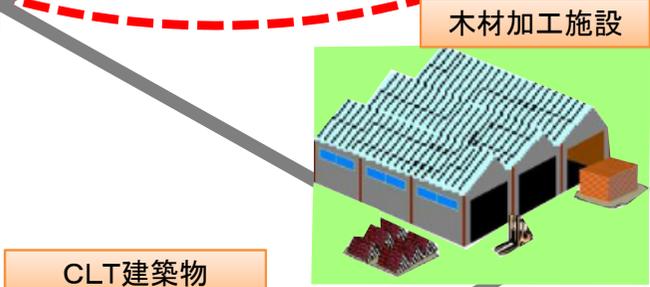
木質バイオマスの技術開発等の支援



違法伐採関連情報の提供



川上から川下までの連携による効率的な木材の生産・供給システムの構築



施業集約化の加速化

- ▶ 森林所有者・境界の明確化等の取組を支援
- ▶ 改正森林法により創設される林地台帳の整備にも資する森林GIS等のシステム整備を支援
【施業集約化の加速化9億円】

川上から川下までの取組の総合的支援

- ▶ 「日本再興戦略2016」を踏まえ、CLT等を活用した木造公共建築物等の整備に加え、木材加工流通施設等を整備するほか、間伐・路網整備を行い、川上から川下までの取組を総合的に推進
- ▶ 収益性の高い経営を実現する「林業成長産業化地域」をモデル的に選定し、地域が提案する明確なビジョンの下での取組を重点的に推進
【次世代林業基盤づくり交付金70億円
うち林業成長産業化地域創出モデル事業10億円】
(28補正【合板・製材生産性強化対策】: 330億円)



路網整備 木材加工施設 木造公共建築物

花粉発生源対策の推進

- ▶ 花粉の少ない品種等を対象とした採種園等の造成・改良、花粉症対策苗木への植替え、花粉飛散防止剤の実証試験等を支援
【花粉発生源対策5億円】